



BNI国際シンポジウム

BNI（生物的硝化抑制）を利用した農業システムでの窒素循環 に関わる諸問題解決に向けて

BNI(Biological Nitrification Inhibition:生物的硝化抑制)とは、植物が根から硝化を抑制する物質を分泌して、土壌中の硝化のスピードを抑えることを言います。BNIは、世界の農業システムでの窒素循環に関わる諸問題、例えば施肥窒素利用効率の低下や、水圏や気圏の環境問題の解決策の一つとして大きな可能性をもっています。国際農林水産業研究センター(JIRCAS)は、1990年代後半からBNI研究に取り組んでいます。現在は、JIRCASと国際農業研究協議グループ(CGIAR)の各機関との共同研究中です。

今回のシンポジウムでは、JIRCASと上記CGIAR機関の研究者に、BNIに関わる海外ならびに国内の研究者も加わり、BNIの深い理解と新たな展開を図ることを目的に講演会を開催します。窒素循環や農業環境等の関連する研究に携わる方々にも参加いただき、BNIの有用性について幅広く議論し、新たな国内外の研究ネットワークを構築する機会にしたいと思っています。奮ってご参加下さい。

平成28年

日時

9月14日(水) 10:00~18:00
受付開始 9:30

会場

つくば国際会議場(エポカルつくば)

中ホール200

茨城県つくば市竹園2-20-3

つくばエクスプレス つくば駅より徒歩10分

参加費：無料

事前登録：不要（当日直接会場へお越し下さい）

使用言語：英語（通訳はありません）

プログラムの概要(詳細は別紙プログラム)

- 基調講演 BNIテクノロジーとその可能性
- セッション1 地球環境への施肥窒素のインパクト
- セッション2 自然生態系でのBNI
- セッション3 BNI解析ための方法
- セッション4 農業生産におけるBNI活用に向けた挑戦

問い合わせ先

国際農林水産業研究センター BNI国際シンポジウム準備室
TEL:029-838-6356 E-mail: BNI_symposium@ml.affrc.go.jp
URL: <https://www.jircas.go.jp/ja/symposium/2016/e20160914>

アクセス

